

ROTARY INTERNATIONAL DISTRICT 2760

ガバナー月信 7 (2000.12.10発行)

2000-2001

国際ロータリー第2760地区 ガバナー 福田清成
〒483-8205 愛知県江南市古知野町小金112(江南商工会館内)
TEL.0587-52-5200 FAX.0587-52-5252
E-mail governor00-01@rotary2760.org

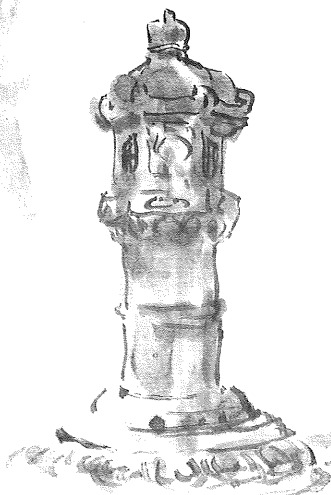
GOVERNOR'S MONTHLY LETTER

地区大会特集

クラブ会長・幹事の皆さんへ……………	1
地区大会報告……………	3
地区委員長会議(国際奉仕・広報・雑誌委員会)……	9
20世紀からの贈り物……………	10
在籍50年会員インタビュー……………	11
ガバナー公式訪問報告……………	13
第3回諮問委員会報告・地区ライラ委員会報告……	15

目次

ローターアクト・インターアクト報告……………	16
記念式典報告……………	17
クラブ行事報告……………	18
2001-2002ガバナー補佐・ガバナーノミニ紹介……	19
新入会員報告・ロータリー文庫……………	21
特別寄付報告……………	22
出席報告(10月分)……………	23



必ず遂ぐなり
切に思ふことは

クラブ会長・幹事の皆さんへ

——あと20日——

ありがとう20世紀

——競争に想う——

R I 2760 地区ガバナー 福田 清成

皆さんのお陰で、**3日間の地区大会が**驚くほど活気溢れ、しかも整然とそしてなごやかに行われました。有難うございました。お願いしておりました通り、当地区20世紀最後の大会を岡本R I会長代理ご夫妻はじめ、講師、地区外お客様ともども参加者全員が明るい雰囲気の中で意義深い魅力溢れるものに作り上げて下さいました。準備していただいている段階で、いろいろのアイデアを伺っていただいていたので楽しみにしていましたが、全く期待以上の素晴らしさでした。2年間に及ぶ名古屋和合ロータリークラブ安井実行委員長をはじめとする実行委員会メンバー、森会長と会員・ご家族の皆様の、微に入り細にわたるご尽力に対し、クラブ会長・幹事の皆さんと共に感謝申し上げたいと存じます。

できるだけ年度の早い時期に**クラブ訪問を**と思い、公式訪問にかかわるクラブ協議会を行うガバナー補佐訪問と、ガバナー公式訪問を7月から10月迄に全て進めさせていただきました。その節には、クラブの皆様と共に大層ご歓迎下さり、その温かさは忘れられません。心より御礼申し上げます。

あと20日で20世紀とお別れです。

この世紀には、克己、上昇、進歩、切磋琢磨、競争といった言葉が当てはまるように思われますが、このうち競争について少し一般的でない考えを是非お聴きいただきたいと思っていました。2つのクラブの卓話でお話しましたメモの一部を以下に記させていただきます。

1. ロータリーと今なすべきこと

人々はこの世に生を享け、幸せに楽しく生き甲斐のある人生を送り、意義のある生涯を全うしたいと大方は希望しているのではないのでしょうか。

自由に豊かに暮らすことを望み、どうしたら実現できるかを考え行動してきたのが人間の歴史とも云えます。それは分業によってなされ、その中核をなすものが職業であり、ロータリーはその職業を職業奉仕として捉え、奉仕に最も広い意味を持たせています。そしてロータリーは人類の幸福のため、その職業の基礎として奉仕の理想を鼓吹育成し

てきました。

ロータリーは、事業および専門職務に携わる指導者である会員一人一人が、①人道的な奉仕を行い、②職業において高い道徳的水準を守ることを奨め、かつ③世界における親善と平和の確立に寄与することを目指し、いつも④志を同じくする友人を増やしている団体であります。

ロータリーは20世紀と共に歩み、その間先進国では物質的に目覚ましい発展をしましたが、反面失ったものも多かったとみられています。心の豊かさを失い、とくに若い人に影を落としていると考えられます。

新しい世紀を迎える今、あらためて足元を見つめ直し、若い人のために明るい未来を展望するときであります。

2. 経済環境と増強

物質的な豊かさの追求は、経済至上主義、利益第一主義の世の中を生み出しております。理想的な社会の実現は自由で公正な競争によってなされると信じられています。参入の機会が平等でありさえすれば、その結果はどんなに差が出ても仕方が無い、いやむしろ効率の良いものが残るからそれがいいのだ、と云われています。

強い者が、あらゆる優れた手段を講じて、強くないものを完ぶなきまでやっつける。そのことが何よりも賞賛される風潮です。負けたものは一様に努力不足・勉強していない・怠けていた・先を見る眼がなかったからだと言付けられています。

このような環境にさらされていると、呑気そうに例会へ出掛けて歌を歌っていてよいのだろうか、ということでもあります。奉仕するなどおこがましいのでは、とさえ考えてしまいます。強い企業が、アジリティなる言葉を掲げ、一刻を惜しんで経営しているのに、自分たちはいいのだろうか。現在の会員増強の難しさにはこうしたことも大きく影響しているのではないのでしょうか。

競争とか、競争社会がロータリーにも大きな影響を与えており、無条件にこの競争システムを受け入れています。競争そのものの意味、それのもたらすものを吟味し、考慮を払うことが、ロータリーのこれからの在りかたについて大変重要な点の一つだと思います。

3. アメリカ文化ともいえる競争

アメリカ文化の根底には競争があり、アメリカの経済システムは競争に基づいています。さらにそれが世界的なスタンダードとして押し広められているのが昨今の姿であります。

ある人々が勝利するためには別の人が敗北しなければならないような仕組みが競争です。学校教育も、他人に勝つだけでなく、他人を自分の成功をばむ障害物とみなすように訓練しています。生活のどこをとっても、自分を他人と比較して評価するよう強制されないものなどはないと云えます。

競争は人間にとって避けられない特徴であり、生れつきのものでよく云われます。しかし、協力・扶助・共有・充足などいわゆる「社会に適応する行動」はほとんどの子供に見られ、互いに助け合おうとする性向は、人生に初めから備わっていると云えます。

競争が妥当なものであり、望ましいものであり、必要なものであり、避けられないものだという教訓が、保育園から大学院まで吹き込まれ続けるから、現在のような競争社会が成り立っていると考えられます。

その結果、アメリカ人の心は、成功を勝利と同じものとみなし、うまくやるということ、誰か他人を打ち負かすことと同一視するように訓練されています。



R I 会長代理・野村バスターガバナー夫妻と

4. 競争によってどうなるか

競争が正当化されるのは何と云ってもものの生産性を高めるのに、もっとも効率的なものだと考えられているからであり、別の言い方をすれば成長を促すのに有効だと考えられるからであります。

経済成長が常に望ましいものかどうかということがありますが、ほとんど誰もそんなことは云いません。それはそれとして、よく多くの財を生み出すことが最重点の目標であると仮定したとしても、その目的を達成するために競争システムが最良の方法かどうか疑わしいとの結論が沢山出ています。

他人と競争することによって自分の利益を最大限にしようとしてみても、それは長い目で見れば生産的でないこと、協力し合う場合よりも構造的な競争の方が業績に役立つ度合いが低いことが多くの研究が示しています。

利潤を求める競争が、生産の速度を上昇させ、量的な拡大を招く場合でも、質が犠牲になっているかもしれません。競争の目的はよりよい生産物を生み出すというよりも、市場で勝利することの一環であることが多くなります。

さらに非経済的なコストがあります。共同性と社会性の喪失、利己主義の助長、その結果として生じる不安・敵意・強迫観念なども指摘されています。

あらゆる経済競争がひとしく有害であるとは云えないでしょうが、職場におけるさまざまな協力のモデルが競争しあう企業よりも生産的である証拠があるのだから、社会全体でみた場合にも、競争にかわる代替物を求めることが、かなりの点で可能であり、大切だと思えます。

いま唯一すぐれたシステムは資本主義であると一般的に云われており、その推進力である利潤の追求については、熾烈な競争が展開されています。そのためには、引き続き財の消費を求め、財の消費を不断に拡大していくことを求めるものであります。経済の発展や活性化を到底否定はできませんが、これではいつまでたっても私達の心が満たされることはなく、常に不満とストレスを感じていなくてはなりません。

5. ロータリアンに向けて

高度成長期以降、私達は「追いつけ、追い越せ」とがむしやらに働き、家庭においては子供たちを受験という競争に煽り立てました。進学率も上がり、人々の知的レベルも向上しました。にもかかわらず、えもいわれぬ心の悩みを持つ人が多くなっています。人道的に考えられないような事件が頻発しています。

私達は、競争という自分を鼓舞する手段によって克己した結果、多くのものを得ました。しかし、手段としての競争であるはずが、「競争に勝つことがすべて」だと、一方的に捉えられるようになってしまい、その弊害が見えぬものになってきています。混迷する社会を見るにつけ、決して他人を打ち負かすためではなく、自分が成長するため、ひいては少しでも社会に貢献できるようにと、努力の方向性を変えていかねばならないと思います。そしてそのためのエネルギーを、他人との競争といった外圧によってではなく、自分自身の内部からジェネレートできる人間にならねばなりません。我々が率先して範を示し、若い人たちが失望することのない社会を作っていくべきではありません。競争で得たものが卑しい満足感であったならば、今こそ思想を転換し、21世紀には高い志を持っていこうと、そんな呼びかけをしなく思えます。

ロータリアンの多くは元氣溢れ積極的な人達だと思います。でもこれから大晦日までの2週間余りは、敢えてスケジュールを詰め込まないで、ゆったりとお過ごしになったらいかがでしょうか。さまざまな出来事を思い浮かべ感謝の想いに結び付け、100年に1度の冬休みとして心穏やかに良い年をお迎えになって下さい。

2000～2001年度

地区大会盛大に開催される!!

意識を喚起し 進んで行動を

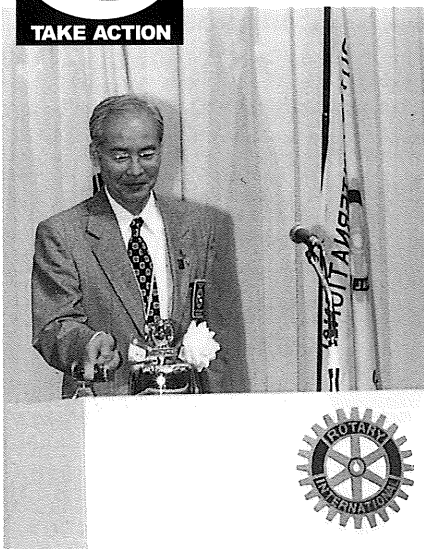
2000年11月18日(土)・19日(日)・20日(月)

於：ウェスティンナゴヤキャッスル・名古屋ゴルフ倶楽部和合コース

ホストクラブ：名古屋和合ロータリークラブ



お楽しみいただけましたか？ 実質的で手づくりの地区大会



福田ガバナー点鐘

20世紀最後の地区大会はJ.トーマス&小濱安浩クインテットの軽快なジャズ演奏で始まった。

本会議第一部では、今回から第1日目にまとめた各種のセレモニーに続いて、第2320地区スウェーデンGSE参加者の楽しいプレゼンテーションと師勝はなの樹幼稚園児たちによるかわいいハンドベルの演奏が披露され、ロータリアンの心を和らげた。

その後、パネルディスカッション「ロータリーを斬る！」では、3人の女性パネリストによる軽快ながらも鋭い指摘に会場が大いに盛り上がり第1日目を終了した。

大会2日目は名古屋和合R.C.の会員と夫人たちによるの見事なコーラスで幕を開けた。

ロータリーミーティング「職業奉仕とは」では福田ガバナーがモデレーターとなり、4人のパネリストが熱心な意見交換を行った。

予定された行事もすべて順調に進み、本大会のメインである中坊公平氏による「生きること学ぶこと」の講演が会場一杯のロータリアンを魅了した。

2日目の大会終了まで、ほとんどの会員が席を立たず「手づくりの地区大会」は見事な成功を納めた。

なお、大会の詳細は地区大会記録誌として後日発行予定。



名見事な演出！
名古屋和合R.C.会員による歓迎の大会合唱



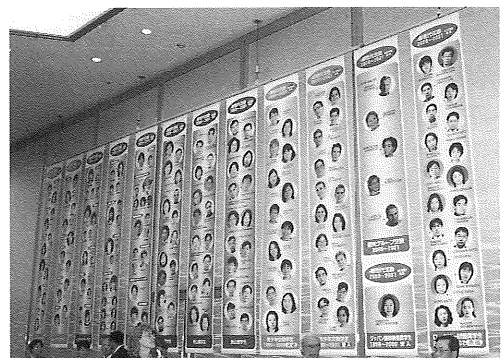
師勝はなの樹幼稚園児のハンドベル演奏



オープニングはJ.トーマス&小濱安浩クインテットの演奏



スウェーデンGSEの楽しいプレゼンテーション



工夫をこらした新世代活動の紹介

R.I.会長メッセージ



2000年～2001年度R.I.会長
フランク・J・デブリン

グロリア・リタと私は、2000～01年度の地区大会にご出席の皆様全員に心よりご挨拶申し上げます。地区大会委員会とともにロータリーの情報、楽しさと友情とを合わせたプログラムをまとめ上げてくださった福田清成ガバナー、良子夫人のご尽力に心から感謝致します。

地区大会は、お互いの経験を通して、あらたな友情を育み、ロータリーのつながりを広げるまたとない機会です。この機に友情と奉仕の精神をもって、多くのロータリーの同胞と出会われることを切に願っております。

残念ながら、私どもが全ての地区大会に参加することは不可能ですので、素晴らしいロータリアンに私の代理を務めて頂くようお願いしました。私の代理として岡本徳彌・寛子ご夫妻を温かくお迎えください。岡本氏は模範的なロータリアンであり、熱意ある指導者であり、また楽しい方でもあります。大会期間中、共に楽しいひと時をお過ごしいただけるものと確信しております。

ニュー・ミレニアムの幕開けに際し、私はあなた方が革新的かつプロアクティブ（超積極的）な方法で世界の問題に対処して下さることを願っております。2000～01ロータリー年度は変革を起こす好機です。あなたのコミュニティに、ひいては世界の人々に影響を及ぼす真の機会があなたの手中にあります。意識を喚起し、進んで行動をして、一緒になり変革を起こしましょう。

R.I.会長代理あいさつ



R.I.会長代理
岡本 徳 彌

このたび歴史と伝統に輝く国際ロータリー第2760地区の地区大会に、R.I.会長フランク・J・デブリン氏と令夫人グロリア・リタさんの代理として参加し、多くのロータリアンやご家族の皆様にお目にかかりご挨拶出来ますことは私と家内の寛子にとりまして無上の光栄かつ喜びでありますと共に、その責任の重大さを痛感しております。

たまたま本年1月下旬から2月中旬の間、私共は米国アナハイムでの国際協議会の研修リーダーを承り、その前半の研修リーダーセミナーと後半のガバナーエレクト研修の場である国際協議会を通しての2週間に幸運にもデブリン会長夫妻を始めR.I.の主要役員の皆様へ毎日お目にかかり、直接国際ロータリーの現況と今後の方向などにつきご指導を頂いて参りました。

本年度のテーマ「意識を喚起し 進んで行動を」の考えの基には、皆様ご承知の通り近年の交通や通信などの面の技術発展のお蔭で地球の隅々の情報も一瞬に伝達され、それに伴い地球社会はかつての時代と比較にならぬ程の猛スピードで変化しております。開発途上の国々では貧困食糧不足、医療欠如識字率の低さと人工の爆発的増加に悩み、先進国は少子化高齢化の中で戦後世代が社会の中核を占め意識も価値観も変化しており、このような激変の中では歴史と伝統やしきたりの延長線の上だけでは21世紀でのロータリーの未来は拓けないとの危機感が存在しておりました。

どうぞ、このような意識を理解の上でこの地区大会が楽しく実りが多く又地域社会に開かれ、人々のお役に立つすばらしいステップになることを期待してご挨拶と致します。

何物にも替え難い宝物 — 練習で培われた友情

地区大会を終えて

大会実行委員長

安井 信之



今世紀最後の地区大会ホストクラブに我々が選ばれて以来の1年半、その準備に夢中でありました。

ガバナーの“一味違った、しかも次代に提案できる内容あるものにしてほしい”という要望に応えるべく、名古屋和合R.C.総力を挙げて努力してまいりました。

ロータリーの精神と歴史を尊重する傍ら、従来の地区大会とは異なる部分、例えばセレモニーの簡略化、

またセレモニー的な行事が集中した1日目の味付けに“女性3人によるパネルディスカッション”を設けたことなど、ご批判覚悟の提案をしました。

おかげさまで、多くの登録者をお迎えした点も含めて、まずまずご期待に沿えたものと安堵しています。

ホストクラブとしてさらに喜ばしいことは、大事業に全員が一丸となって長い間努力・協力する過程で、大きな副産物を得たことです。それは延べにして数十回の会議、また大会2日目にご出席のロータリアンを歓迎するコーラス合唱団の練習などで培われた友情で、何物にも替え難い宝物となりました。

ロータリアンの皆さん、本当にありがとうございました。心から感謝申し上げます。

地区大会報告

第1日目

11月18日(土) ▶ ウェスティンナゴヤキャッスル

各種委員会

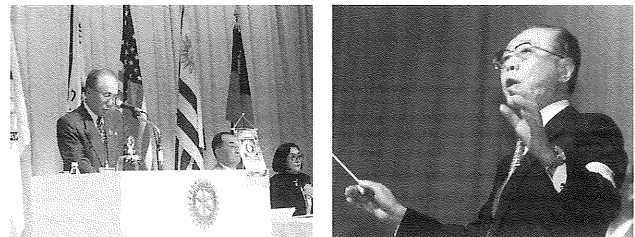
- 地区諮問委員会 (2F ル・パレ)
 地区大会関連委員会 (2F ル・パレ)
 ・ 信任状資格委員会
 ・ 選挙管理委員会
 ・ 大会決議委員会
 ・ 登録委員会

R.I. 会長代理を囲む昼食会

- | | | |
|---------------------|-----------|-------|
| 開会 | 地区幹事 | 伊藤 鶴吉 |
| 歓迎のことば | ガバナー | 福田 清成 |
| R.I. 会長代理挨拶
(会食) | R.I. 会長代理 | 岡本 徳彌 |
| 閉会のことば | ホストクラブ会長 | 森 武保 |
| 諸事のお知らせ | 地区幹事 | 伊藤 鶴吉 |



福田清成ガバナーあいさつ



安井実行委員長による
開会のことば

杉本直幹ソングリーダー

パネルディスカッション

「ロータリーを斬る！」
 ～ロータリーを愛するが故に～

本会議

- | | | |
|-------------------------|-----------|-------|
| 開会・点鐘 | ガバナー | 福田 清成 |
| 国歌「君が代」斉唱 | ソングリーダー | 杉本 直幹 |
| ロータリーソング「奉仕の理想」 | | |
| 開会のことば | 大会実行委員長 | 安井 信之 |
| R.I. 会長代理ご夫妻紹介 | ガバナー | 福田 清成 |
| 特別出席者・出席クラブ紹介 | 司会者 | 安井まみ子 |
| 主催者挨拶 | ガバナー | 福田 清成 |
| R.I. 会長代理挨拶 | R.I. 会長代理 | 岡本 徳彌 |
| 各委員会報告 | | |
| 大会登録委員会報告 | 委員長 | 安井 隆豊 |
| 信任状資格委員会報告 | 委員長 | 加納 泉 |
| 選挙管理委員会報告 | 委員長 | 神戸 政治 |
| 大会決議委員会報告 | 委員長 | 宮地 信尚 |
| 大会決議(案)採択 | ガバナー | 福田 清成 |
| 1999-2000 年度地区財務の年次会計報告 | 前地区会計長 | 鈴木 孝平 |
| 1999-2000 年度地区財務の年次監査報告 | 前地区監事 | 市川 裕士 |
| 年次会計報告の承認 | ガバナー | 福田 清成 |



モデレーター名古屋和合RC 上村 晋也



盛田 純子

横井 紫光

石川 百代

ITC日本リージョン元会長 弘法山遍照院副住職 USA公認会計士
 盛田和昭バストガバナーご夫人 横井泉鈴前年度ガバナーご夫人 豊橋ロータリークラブ会員

地区大会報告

R.I.会長代理ご夫妻歓迎晩餐会

- ・オープニング
花手前「花ごころも」
司会者 安井まみ子
石田 秀翠
- ・開会のことば
大会実行委員長 安井 信之
- ・歓迎の挨拶
ガバナー 福田 清成
- ・R.I.会長代理挨拶
R.I.会長代理 岡本 徳彌
- 乾杯
バストガバナー 奥谷 博俊
- 会食・歓談
- ・アトラクション
ジャズ演奏 J・トーマス&小濱安浩クインテット
- ・閉会のことば
大会実行副委員長 國分 孝雄



第2日目

11月19日(日) ▶ ウェスティンナゴヤキャッスル

本会議第2部オープニング(合唱) 名古屋和合RC会員・他
開会・点鐘(2F 天守の間) ガバナー 福田 清成
国歌「君が代」斉唱 ソングリーダー 杉本 直幹
ロータリーソング「奉仕の理想」

物故会員黙祷 司会者 安井まみ子
開会のことば 和合RC会長 森 武保
来賓・特別出席者の紹介 司会者 安井まみ子

出席クラブの紹介
ガバナー挨拶 ガバナー 福田 清成
R.I.会長メッセージ並びに現況報告 R.I.会長代理 岡本 徳彌
記念事業発表並びに目録贈呈 ガバナー 福田 清成
来賓祝辞 愛知県知事 神田 真秋
名古屋市長 松原 武久

ロータリーミーティング
「職業奉仕とは」～職業は人の幸せのためにあるか～

R.I.会長代理主催顕彰昼食会 (11F クラウン)

開会のことば 地区幹事 伊藤 鶴吉
R.I.会長代理挨拶 R.I.会長代理 岡本 徳彌
ガバナー挨拶 ガバナー 福田 清成

2001-2002年度ガバナーエレクト紹介 ガバナー 福田 清成
2001-2002年度ガバナーエレクト挨拶 ガバナーエレクト 太田賢太郎
2002-2003年度ガバナーノミネー紹介 ガバナー 福田 清成
2002-2003年度ガバナーノミネー挨拶 ガバナーノミネー 岡部 快圓
次年度地区大会ホストクラブ紹介 ガバナー 福田 清成
次年度地区大会ホストクラブ代表挨拶 碧南ロータリークラブ 山田 純嗣
記念品贈呈 ガバナー 福田 清成

R.I.会長代理
1999-2000年度ガバナー
記念講演(2F 天守の間)
中坊 公平氏
「生きること、学ぶこと」

謝辞 ガバナー 福田 清成
講評 R.I.会長代理 岡本 徳彌
閉会・点鐘 ガバナー 福田 清成



新世代活動の受付



参加者全員で「青い山脈」を大合唱



森武保ホストクラブ会長の開会のことば



神田真秋愛知県知事



松原武久名古屋市長



最後まで満席の会場

ロータリーミーティング

「職業奉仕とは」

～職業は人の幸せのためにあるか～



パネリスト
石川和昌
(地区研修リーダー)



パネリスト
田中清隆
(地区職業奉仕委員長)



パネリスト
安井義博
(名古屋RC職業奉仕委員長)



パネリスト
福谷正男
(名古屋東RC環境委員)



モデレーター
福田清成
(ガバナー)

記念講演

「生きること学ぶこと」

中坊公平氏



地区大会決議

第1号 議案 フランクJ.デブリン R.I.会長テーマ推進の件

フランクJ.デブリン R.I.会長は、本年度のロータリーのテーマとして、「意識を喚起し一進んで行動を」を掲げられ、全世界のロータリアンに対する行動方針を示されました。

当地区のロータリアンはこのテーマを遵守し、奉仕に一層の活力を投入し、情熱をもってこのテーマを推進することを決議します。

第2号 議案 地区大会記念行事の採択の件

本大会と名古屋和合ロータリークラブは、大会を記念して、愛知県に「環境保全基金」として金300万円を、名古屋市に「リサイクル基金」として金200万円を寄贈することを決議します。

第3号 議案 2000～2001年度 国際大会への参加協力の件

本年度国際ロータリー年次大会は、2001年6月24日から27日までの4日間に亘り、米国サンアントニオにおいて、フランクJ.デブリン会長主催のもとに盛大に開催されます。

当地区ロータリアンは、こぞって協力することを決議します。

第4号 議案 R.I.会長代理 岡本徳彌氏ご夫妻に対する感謝の件

フランクJ.デブリン会長は、本年度の当地区大会に際し、会長代理として岡本徳彌氏ご夫妻を派遣されました。同氏は本年度R.I.の計画及び現況につき、会長メッセージと

共に報告され、参加者一同に深い感銘を与えられました。

本大会は、フランクJ.デブリン会長のご高配と、会長代理の岡本徳彌氏ご夫妻のご苦勞に対し、深甚なる感謝の意を表すことを決議します。

第5号 議案 地区大会における 万博参加に対する決議の件

本年度地区大会において、2005年に開催される「2005年日本国際博覧会」(愛知万博)に第2760地区は、内外からの来訪ロータリアンと家族を歓迎し、ロータリーの正式例会を開き、友情の交換、国際親善、相互理解の場所を提供することを決議します。

第6号 議案 1999～2000年度国際ロータリー第2760地区ガバナー 野村重彦君に対する感謝の件

地区ガバナー在任中の野村重彦君は、豊かな経験と卓越した識見をもって、地区発展に多大な貢献をされました。

よって、ここにその功績を称え、深甚なる感謝の意を表すことを決議します。

第7号 議案 地区大会ホストクラブに対する 感謝の件

本大会の成功は、ホストクラブである名古屋和合ロータリークラブの会員とそご家族の一方ならぬご尽力の賜物であります。

ここに心から感謝の意を捧げることを決議します。

第8号 議案 次年度地区大会開催の件

2001～2002年度地区大会は、碧南ロータリークラブをホストとして、2001年11月17日～19日まで、碧南市において開催することを決議します。

第3日目

11月20日(土) ▶ 記念ゴルフ大会名古屋ゴルフ倶楽部和合コース

表彰式・パーティー 司会 岩田 玄知
 開会のことば ホストクラブ初代会長 相羽 銜一
 主催者あいさつ R.I.第2760地区ガバナー 福田 清成
 成績発表及び表彰式
 優勝者あいさつ 紅組：栗本 務 白組：鈴木 並生
 閉会のことば ホストクラブ会長 森 武保



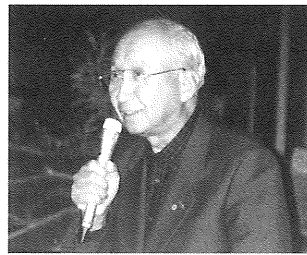
和合コースで雨中の大熱戦

紅組成績表

優勝	栗本 務 (江 南)	NET 72.4
2位	岩間 俊夫 (名古屋西)	72.6
3位	長江 鋭夫 (瀬 戸 北)	72.8
4位	鈴木 孝平 (刈 谷)	73.8
5位	坂ノ上瀬戸夫 (名古屋空港)	77.0

白組成績表

優勝	鈴木 並夫 (碧 南)	NET 66.2
2位	土井喜久夫 (渥 美)	66.8
3位	伊藤 彰 (稲 沢)	67.8
4位	近藤 千雅 (岡 崎 南)	67.8
5位	谷 喜久郎 (名古屋和合)	68.0



紅組優勝の江南クラブ栗本さん 白組優勝の碧南クラブ鈴木さん

大会講評

一手づくりのホスピタリティーに感激ー

中坊公平さんの記念講演「生きること、学ぶこと」のお話を感激をもって伺いました。そして明日からの自分の仕事、あるいは社会での仕事についての多くの示唆をいただきました。

この地区大会は地区ガバナー、大会実行委員長、ホストクラブの皆様方が2年もかかって準備をされた楽しいプログラム、有益なプログラムが満載されておりました。第1日目、スウェーデンからのGSEの皆さんによる、その国柄・家庭生活・職業生活について、パフォーマンスを交えてのプレゼンテーション。またロータリアンのご夫人や女性のロータリアンも参加され、3人の女性による「ロータリーを斬る！」～愛すればこそ～をテーマとした有益なご意見やご批判やご指摘をいただきました。さらに学ぶことについて「職業奉仕とは」というロータリーミーティングで、4人の方のお話を伺いました。

公式の意思決定機関としての地区大会では、各委員会の報告、大会決議、年次財務報告、監査報告が承認されました。そして実行委員会とホストの名古屋和合RCが



R.I.会長代理 岡本 徳彌

練り上げていただいた楽しい地区大会への試みがプログラムの随所に見られました。

かわいい幼稚園児によるハンドベルの演奏、歓迎晩餐会でのジャズ演奏、そして本会議前の名古屋和合RC会員とご夫人によるコーラスと、まさに手作りのホスピタリティーであったと思います。

これらの企画に当たり名古屋和合RCのお考えになったコンセプトが5つありました。まず実質本位。2番目は登録料を思い切って安くする。3つ目には1日目にセレモニーを集めてパネルディスカッションをする。4つ目はロータリーミーティングと記念講演を2日目に集中する。そして5番目は全てに愛をもって皆様を心からおもてなしをする。

以上の5つにより「集い・出会い・決める・学ぶ・楽しむ」という地区大会の目的は完全に達せられました。

最後に、この準備のために2年以上献身的な努力をされました福田ガバナー、伊藤地区幹事、安井実行委員長をはじめホストクラブの大勢の皆様方に心から敬意を捧げ、講評とさせていただきます。

地区委員長会議報告

第1回 国際奉仕委員長会議

日時：2000年10月20日
於：ホテルキャスルプラザ

「2000～2001年度第1回国際奉仕委員長会議」は、福田清成ガバナー、坂田隆ガバナー補佐、伊藤鶴吉地区幹事をはじめ、各委員長等120名余の出席を得て開催されました。

当日は地区委員長が海外出張のため、守野暢洋副委員長が委員長代行として会議を主宰しました。

挨拶に立った福田ガバナーは「今後のWCS活動は地区がまとめてやるよりも各クラブが必要としている国のクラブと提携して進める方向が望ましい。そのためにも、同額補助金制度を生かすようなプロジェクトを意識的に進めていくべきではないか。青少年交換も、ホームステイを中心にしたクラブ対クラブ、あるいは地区対地区の交流に重点を置くのがいいのではないかと意見を述べられました。

議題に入って、大谷和雄・地区青少年交換委員長から「青少年交換の活動方針について」、また大平賢一・地区世界社会奉仕委員長から「WCSの活動方針について」説明がありました。続いて、守野副委員長が9月に実施したアンケートの内容を報告、あわせてインド3030地区から申し入れのあった友情交換プログラムを紹介、メンバーに参加を呼びかけました。

このあと5つのクラブから活動方針を報告、質疑応答があり、最後に坂田・ガバナー補佐と伊藤・地区幹事の講評をいただいて、成功裏に会議を終わりました。

クラブ広報委員長・ 雑誌委員長会議

日時：2000年11月2日(木)
14時～16時30分
於：名古屋クレストンホテル

福田清成ガバナー、伊藤鶴吉地区幹事の出席のもと『第2760地区全クラブ広報委員長・雑誌委員長会議』は名古屋クレストンホテル（中区栄・名古屋パルコ9・10F）にて開催されました。参加117名。

福田ガバナーは広報活動の重要性を強調され、RI広報賞へのとりくみを訴えました。また「ロータリーの友」については、すばらしい内容に満ちた機関雑誌であり、よく読み、ロータリー活動を深めていただきたいと心こめ挨拶されました。

ひきつづき種村桂介広報委員長の報告のあと

(イ)「1999～2000年度地区RI広報賞を受賞して」

名古屋北RC広報委員長 石黒大山氏

(ロ)「中部経済新聞のいっそうの活用を」

中部経済新聞社編集委員 伊藤 博氏

の報告がありました。

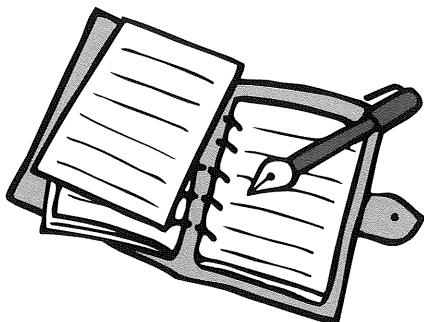


石黒委員長は新聞・テレビに北RCの奉仕活動（養護施設の少年を名古屋ドーム招待）を報道してもらう努力の大切さを示しました。

中経伊藤編集委員は連日全一面にわたってRC活動を報道している中部経済新聞のさらなる活用と講読を訴えられました。

最後に東京からロータリーの友編集長浅見勇氏の講演「ロータリーの友編集こぼれ話」が一時間にわたってあり、深い感銘を与えました。

質疑応答のあと福田ガバナー、伊藤地区幹事による、「まとめ」「閉会の辞」があり、盛会裡に終了しました。



= 21世紀に持ち込みたくない事 =



パストガバナー

神戸 政治

1992～'93年度
ガバナー（あまRC）

1905年シカゴで創立されたロータリークラブは、現在世界で約29,000クラブ、会員1,170,000名を超える巨大な組織となった。然し、クラブの運営は各クラブの自主性第一であり、会員の親睦と認識と努力によるものであることは昔も今も変わりはありません。

クラブ運営をよりスムーズにするためにのみ、地区ガバナーが存在していると云っても過言ではなく、地区ガバナーは地区のリーダーであると共に各クラブの会長・会員のための助言者であるべきだと思います。最近のR・Iは、地区・ゾーンの組織の巨大化に伴い、これをコントロールするための対策最優先で機能しているように見受けられる。

奉仕の理想の追求よりも組織強化のための力を入れ過ぎているように思います。組織強化は行政や会社の問題でロータリーの最重要課題ではないはずと考えますが如何でしょうか。

ロータリーは巨大化した故に様々な問題を提起したが、ここらあたりで我々は原点に帰り、もう一度自分のクラブから見直すことが肝要で、組織の管理強化は程々にして欲しい。そして21世紀に持ち込みたくない事でもあります。

それぞれのクラブの健全なる発展が、地区にとってもR・Iにとっても一番大事な

事であることは皆様ご承知の通りであります。クラブ運営のカナメはその年度の会長・理事会が握っております。健全にして楽しいクラブライフは、クラブ会長の責務であり会員の努力・協力は不可欠であります。

もう一度ロータリーの基本について勉強しましょう。

もう一度ロータリーの親睦について見直しましょう。

私共がロータリーに入会したのは
付き合いの為ですか？

私共がロータリーに入会したのは
商売の為ですか？

私共がロータリーに入会したのは
ステイタスの為ですか？

21世紀が間もなく始まります。私共の地域社会において、私共の職場において、急がなくても良いですからゆっくりとロータリーを見直し考え直しましょう。





滝 潤次郎 氏

明治41年(1908)2月20日生

滝定株式会社 相談役

名古屋ロータリークラブ

会長 1960-1961年

きき手 2760地区幹事 伊藤 鶴吉

○名古屋ロータリークラブは、昨年創立75周年を祝われ、滝様は、クラブで唯一50年在籍された、生き証しとして話して下さい。

私は戦前はロータリー会員ではありません。私の伯父はチャーターメンバーで2代目の会長でした。記録によると名古屋クラブが出来たのは、大正14年2月でチャーターメンバーは25名で、正に名古屋を代表するトップクラスの人達でした。昭和に入って時局が緊迫し、昭和15年軍部から強制的に解散させられ、やむなく「同心会」を結成しましたが、戦争が激しくなり有名無実となりました。戦後ロータリー復帰の気運が高まり、昭和21年12月に「火曜会」が出来、これを基に名古屋ロータリークラブが結成されました。当初メンバーは46名でした。

○入会された頃の名古屋クラブはどのような運営をされておりましたか。

私は昭和22年に「火曜会」に入会し、引き続き名古屋ロータリークラブの会員になりました。昭和24年4月6日再建名古屋クラブの第1回例会以来、平成11年6月8日に2500回の例会を迎え、記念卓話を致しました。

名古屋観光ホテルは米軍に接収されていたので「ホテルトキワ」が会場で、観光ホテルの井上行平さんが運営され、盛田秀平さんが熱心にロータリーを勉強され、幹事として活躍されました。

○戦前に、名古屋クラブは、岐阜、四日市をスポンサーされましたが、メイキャップはどのようにして見えましたか。

戦前には名古屋近郊にクラブがなく、昭和10年に岐阜や四日市ができたが二時間もかかるので、メイキャップは問題にならないと思います。戦後県内二番目の、一宮クラブが出来、その後、名古屋西、名古屋南、名古屋北クラブが誕生してメイキャップできるようになりました。

○戦後の民主主義の浸透で、クラブが増加して来ましたが、どんな感想をお持ちですか。

愛知県に名古屋クラブ一つしかなかった事を思えば、現在78クラブになったのですから隔世の感があります。日本社会が戦後民主化され、一億総中産階級化した結果だと思います。戦後一番番達したのは、ロータリークラブとゴルフ場ですね。(笑)

しかし、ロータリークラブの会員は一業種の代表なのだから無制限に開放することも問題だね。



大島名古屋RC会長・吉田幹事も同席

○最近の女性会員について、どんなご意見をお持ちですか。

最近女性会員が増えているのは、女権尊重の一端として必然と思う。但し私は少子化は重大問題だと思う。

○入会当時の例会の雰囲気はどのようでしたか。

「火曜会」の頃は、米一合もって例会に出て来いといわれ持って行きましたよ、食べるだけでも大変でしたからね。戦争中は英語の歌は駄目でしたが、「我等の生業」は当時間も唄っていましたよ。

○入会当時、ご活躍された会員の方々はどんな人達でしたか。

当初の内はロータリーの知識を持った方は限られていて、井上行平さん、盛田秀平さん、水野智彦さん方でした。国際ロータリー復帰後ガバナーをつとめられたのは伊藤次郎左衛門(先代)、近藤友右ヰ門さん、鮎谷賢太郎さん、大隈孝一さん、盛田和昭さんです。長谷川栄一さん、安藤武四郎さん、荒川長太郎さんはクラブ発展に尽力されました。その後は会員の方々が次々に幹事を引き受けて運営されています。

○滝さんは、昭和35年に会長をされていますが、会長としての思い出は…。

長老ばかりの会長が続いていましたが、私の前後から若い会長も出はじめました。そうした方々の中にいて私は、余り優等生でなく、50年在席して皆出席はほとんどありませんでした。安藤武四郎幹事に全部お膳立していただき、彼の言う通りに動きました。

私はクラブに殆ど貢献できませんでしたが、私の方はお陰で友人は沢山出来ました。友情を深める事が出来て喜んでます。

○昔と今のロータリーは市民はどのようにみているのでしょうか。

戦前は財界サロンといった特殊な存在の感がありましたが、戦後になって一般社会に根をおろした存在として飛躍的な発展を遂げました。

○最後に50年を振り返って、私たち後輩に教訓と「夢」をお聞かせ下さい。

50年前の戦前と戦後を比較して、一般国民にとっては圧倒的

に戦後の世の中の方が住み良いと思う。これは民主主義の成果だが、いい面ばかりでなく悪い副作用もある。個人主義は自由と人権を尊重するが、同時に自己責任というものが根底になっている筈である。最近日本人は日本人の良さを失ったと言われるが、国の為に分の生命を捨てるなど大馬鹿者だとか、会社人間は一格程度の低い人などと言われるのはおかしい。何事も自分のために優先され過ぎて自分の努めまで果たせぬ様になっている。アメリカの改革は概ね成功していると思うが、教育改革だけは疑問である。

今日(11月7日)図らずも50年在籍者としてロータリー本部から表彰状を頂きました。SERVICE ABOVE SELFという言葉で結んであります。ロータリー精神が今の日本人に一番要求されていると思います。

○貴重で教訓になるお話ありがとうございました。

※滝様はととても93歳にはみえず姿勢を正し矍鑠とした態度で一時間余に亘ってお話をして下さいました。これからも元気で長生きして下さい。

か ら の 贈 り 物

祝 在 籍 50 年



田中 鉄三郎 氏

大正5年(1916)12月12日生
テンサンビル株式会社 代表取締役社長
一宮ロータリークラブ(創立会員)
会長 1963-1964年
きき手 2760地区幹事 伊藤 鶴吉

○ロータリー在籍50年おめでとうございます。最初にお尋ねしますが、楽しかった思い出を話して下さい。

入会したのは33才で、戦後間もない時でしたのでいろいろな人に会えることが大変楽しく、また家族旅行で上高地に行った時は、寝台車を利用して出かけましたが当時の寝台車は進駐軍専用で、確保するのが大変でした。計画が実現して往復とも車中泊りで辛い旅でしたが、いま思い出すととても良い楽しい旅でした。

○ロータリーへはどなたの推薦で入会されましたか。

豊島半七さん(先代)と、英語に堪能な初代会長安野謙次さん(パストガバナー)に勧められたが、豊島さんの紹介でした。ロータリーは戦前からありましたが、昭和24年名古屋クラブが復活して、名古屋から勧められて、暮れの押し迫った12月31日にR I から認証されました。正に半世紀になり本当に感慨深い思い出です。

○入会にあたりロータリーの知識はありましたか。

無論、一応の説明を受けました。安野さんがアメリカから資料を取り寄せ、大変詳しく調べられました。その中でもとくに印象深いことは、一つの業界から一人の入会ということです。職業分類は非常に厳しく、一宮は、繊維産業が多い地域ですから、繊維が重なり大変難しく、現在の様に簡単に入会することは出来ず、増強も隔世の感があります。

○職業分類の難しさから、名古屋や一宮では、西、北、南など、クラブ拡大がされたですね。入会時にはどんな活動をされましたか。

入会当時の活動は、いまと違ってクラブで何をしようよりは、ロータリーで学んだ事を自分の業界に持ち帰り、業界の中で活動しようということでした。業界から一人という重みが、いまと全く違って、それだけ選ばれて入った責任と自覚がありました。

○日本のロータリー創設者、米山梅吉さんにお会いになった事はありますか。

残念ながらお会いしたことはありません。

○豊橋の神野太郎さんは、米山梅吉氏に直接薫陶を受けられ、50年前に豊橋クラブを創ったと資料にあります。

一宮は、豊島さんと安野さんが51年前に二人が苦勞されて創立に尽力をされました。

○一宮は、県内二番目に古いクラブですが、世間ではロータリークラブはどのように見られていましたか。

感覚的には余り判りませんが、発足時には顔ぶれをみて「旦那衆の昼飯会」という人もいました。それよりあまり世間に知られていませんでした。

○50年前の、メイキャップはどうされていましたか。

クラブ数が少なかったので、名古屋に出向きましたが、100%出席は大変難しかったので、遠い所に行ったこともありました。

○岐阜、四日市クラブは戦前に出来ていたそうですが。

そうです。安野さんは外国でもメイキャップされたようです。

○地区大会やチャーターナイトには色々なところにお出かけになりましたか。

はい、出来るだけ行くようにして来ましたが、一宮が出来て間もない頃、札幌に行った事はとても印象に残っています。まだ、全国が一つの地区でしたので、札幌には東京に出て、東京から飛行機で行きました。

北海道には初めてでしたから、山下病院の服部院長さんと二人でした。

○そんな頃の地区大会の様子はどうでしたか。

あまり古い事なので、ほとんど記憶はありませんが、手島ガバナー(三井物産のニューヨーク支店長)が手がけられた一宮が最初のクラブでしたので、認証状伝達式は、手島ガバナーとミッチェル前年度R I 会長も列席されました。

ミッチェル氏は、オーストラリア出身で、羊毛の産地の方でしたから創立にあたっては格別のご尽力を賜りました。

○ずばり、いまのロータリーと昔の違いは何ですか。

大きく違うのは、今は拡大、増強に大変な力を入れていますが、昔は一業種一人と厳格でしたから、自分の業界、企業にロータリー精神で広く社会に貢献しようと努力をしました。私は

どちらが良いとか、悪いとは申せません。

○ロータリーの拡大、会員増強についてどう思われますか。

昔を懐かしく思うことはどうかと思いますが、一業種一人という厳格さをなつかしく思い出します。クラブ運営の面では数は多い方が良いでしょう。

○昨年50周年の実行委員長をされましたが、50年の歴史と、今後のロータリアンにひとこと。

ロータリアンとしてプライドをもって、所属クラブに、地域社会に奉仕の心を反映させて下さい。

○どうも良いお話を伺いましたありがとうございました。



藤原一宮RC会長も同席

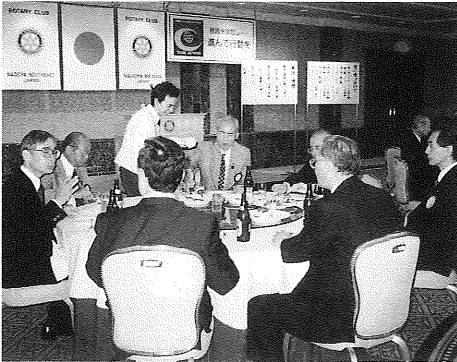
※田中さんはとても、85歳とは思えない赫灼とした態度でお話をして下さいました。日本を代表するオピニオンリーダーとし活躍中の経済評論家 田中直毅氏の実父でもあります。

名古屋東南ロータリークラブ

【会長／小玉俊一 幹事／伊藤秀雄 会員数／82名】

名古屋名南ロータリークラブ★

【会長／丸山隆資 幹事／下村徹嗣 会員数／90名】



10月10日(火) 18:30～20:30／名古屋マリオットアソシアホテル

名古屋東南、名南両クラブの合同例会が10月10日18時30分より、名古屋マリオットアソシアホテルにおいて、福田ガバナー、伊藤地区幹事ご臨席のもとに開催された。親子クラブということでお互いに知己も多く、終始なごやかな雰囲気の中で話が弾み、楽しい交わりの時を持つことができた。福田ガバナーから、『「ロータリーとは何か」をもう一度はつきりと思い起そう』と問いかけられ、ロータリーの一番重要な目的は「奉仕の理想を鼓吹し、これを育成する」ことにある、また奉仕の理想を追求するにあたっては、利他の精神、隣人愛の精神をもって行うべしとの感銘深いお話をいただいた。最後に130名のロータリアンが手をつないで輪になって「手に手つないで」を唱和し、あらためてロータリアン同士の連帯の気持ちを味わいつつ、20時30分散会した。

豊橋ロータリークラブ

【会長／神野義郎 幹事／花田邦司 会員数／125名】



10月12日(木) 12:30～13:30／豊橋グランドホテル

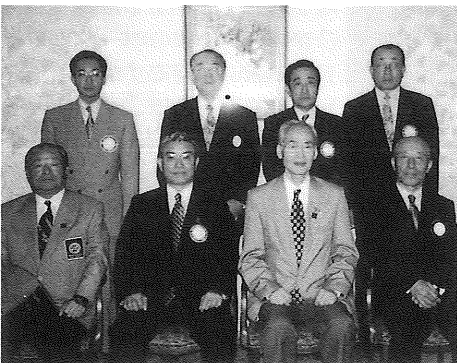
10月12日(木)、福田ガバナー、伊藤地区幹事をお迎えし、通産2500回のガバナー公式訪問例会を開催致しました。事前の会長・幹事懇談会では、クラブの活動及び運営についてのご助言を頂き、その後、共同記者会見が行なわれました。例会は森 泰樹 P G の歓迎の言葉で乾杯をした後、ガバナーのスピーチにはいりました。ガバナーは「ロータリーは、もっと根本的に人類が幸せになることを追い求めていかなければならないのではないか」と新世紀のクラブ活動について話され、大変感銘を受けました。例会後のクラブアッセンブリーでは各委員会の活動計画・報告に対してご指導を賜り、大変参考になりました。

名古屋守山ロータリークラブ

【会長／佐藤正延 幹事／後藤 敬 会員数／83名】

名古屋北ロータリークラブ★

【会長／山口春三 幹事／江崎武人 会員数／115名】



10月17日(火) 12:30～13:30／名古屋東急ホテル

大変お人柄を感じさせる福田ガバナーの公式訪問を受けての懇談会及び守山 RC との合同例会でした。

会員増強、中でも子クラブ増設の話となるが、我々北クラブとしては既に子クラブ、孫クラブを増設済である事と、当地域は成熟地域で会員減が起りつつあり、新会員は大変難しい地域である。故に、守山クラブに子クラブをお願いする働き掛けをしたい旨話す。

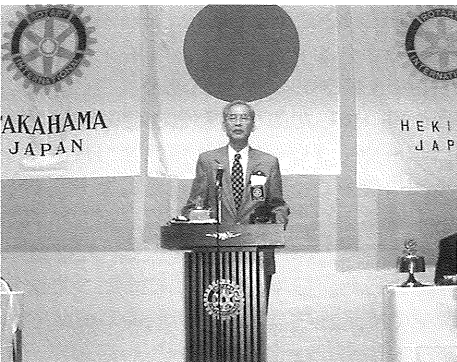
次に、新会員紹介運動に赤いバッジの会員増強ディスクでの意識を喚起されたい旨、その他職業奉仕、職場での徳育指導の話、次いでガバナーの明解な方針をお聞きしての合同例会でありました。

碧南ロータリークラブ

【会長／山田純嗣 幹事／鈴木並生 会員数／83名】

高浜ロータリークラブ★

【会長／小笠原芳夫 幹事／黒田勝基 会員数／48名】



10月17日(火) 12:30～13:30／衣浦グランドホテル

福田ガバナー、伊藤地区幹事をお迎えして、高浜・碧南2ロータリークラブ合同のガバナー公式訪問が10月17日(火)に開催されました。例会前の会長幹事会ではIT化、国際奉仕、世界社会奉仕、会員増強(碧南RCはすでに増強目標達成!)など、それぞれのクラブの特性にあったご指導を頂き今後の奉仕活動とクラブ運営に貴重な指針を与えていただきました。

例会では今年度RIテーマを中心に、世界の多くの問題を解決するにはとにかく行動することが大切である。また、この100年間で日本も含め世界の倫理観は大きく変化したが、結局変わらないものはロータリーの奉仕の精神である、とご講話を頂きました。

また、次年度地区大会ホストである、碧南ロータリークラブに対し、激励のお言葉も頂きました。

東知多ロータリークラブ

【会長/竹田正己 幹事/石浜利己 会員数/66名】

東海ロータリークラブ★

【会長/亀井 了 幹事/村瀬秀和 会員数/47名】



10月18日(水) 12:30~13:30/新日鉄公園クラブ

福田ガバナー、伊藤地区幹事をお迎えして、東知多クラブとの合同によるガバナー公式訪問例会が開催されました。

会長・幹事懇談会では、会員増強と親睦、ならびにWCS等に力を入れて取り組んでいることで大いに励まされ、適切な助言を頂きました。

卓話では、ロータリーの意味を考えること。その中で根本となることは、綱領であること。ロータリーの目的は、奉仕の理想を鼓舞し、育成することである。と、ガバナーの理念を示されました。又、RIのテーマについても言及され、私達が今後とるべき行動の指針を述べられ、非常に有意義なガバナー公式訪問例会となりました。

岡崎ロータリークラブ

【会長/白井通義 幹事/桜井二三夫 会員数/119名】

岡崎東ロータリークラブ★

【会長/長坂 勲 幹事/小木曾 進 会員数/101名】



10月19日(木) 12:30~13:30/名鉄岡崎ホテル

10月19日、福田ガバナー、伊藤地区幹事をお迎えして、岡崎RCとのガバナー公式訪問合同例会が行なわれました。卓話では、ロータリーの意味、目標を再認識し、奉仕の理想を追求して社会に貢献すべきであると話され、企業家としての立場に感銘を受けました。又事前の懇談会に於てWCS活動に対する方策等を環境問題と連携して御指導をいただき、大変有意義な時間を過ごすことが出来ました。

江南ロータリークラブ

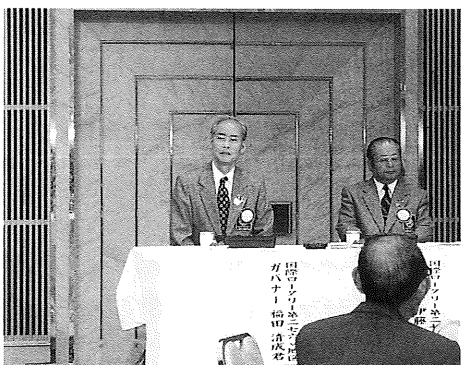
【会長/岩田洋二 幹事/岩井正彦 会員数/75名】

岩倉ロータリークラブ

【会長/清水威彦 幹事/大江秀和 会員数/38名】

犬山ロータリークラブ★

【会長/武山勇夫 幹事/住野龍之介 会員数/88名】



10月24日(火) 12:30~13:30/名鉄犬山ホテル

天高く馬肥ゆる秋日、10/24に福田ガバナー、伊藤地区幹事を犬山の地にお迎えして、江南RC、岩倉RC、犬山RCの三クラブによる合同例会を開催しました。この日は、福田ガバナーにとって最終の公式訪問であり「有終の美」を飾るべく「怨」のお心で臨まれました。合同例会の中で、江南RCの新入会員の入会式が行われ、入会者に対し、福田ガバナーより直接「ロータリーバッジ」を授与され祝福をして頂きました。

新入会員にとっては、感慨深い入会セレモニーとなった事と思います。

卓話の中では、会員増強の件、そしてロータリアンのあるべき姿勢としての「奉仕の理想、についてご示唆を頂戴致しました。

永くもあり、短くもあっただらう公式訪問の日々！ 福田ガバナー大変お疲れ様でした。

又伊藤地区幹事ご苦労様でした。

公 式 訪 問 を 終 え て

地区幹事 伊藤 鶴 吉

ニューリーダーシッププランが、四年前にスタートした当地区は、導入以来各クラブのご協力で評価をうけ、8月2日(水)名古屋和合クラブを初めとして、10月24日(火)犬山、江南、岩倉クラブの78クラブ(40回)のガバナー公式訪問を終えさせていただきました。

さすが、どのクラブも会長・幹事さんを中心に立派に運営され、会員一人ひとりの協力と相ともなって、クラブに、地域に、そして世界に、デブリンRI会長の「意識を喚起し一進んで行動を」していただいている姿に接して大変嬉しく思いました。

クラブ計画書、会報(ウィークリーレポート)等も会員の手づくりで、パソコンを使っての発行や、「命令しない、差別しない、批判しない、絶望しない」職業を大切に、家族を大切に、そしてロータリーを大切に「楽しい例会、待どおいしい例会」などを目標のもとにクラブ運営がなされ、よい勉強になりました。それは感動と感銘のガバナー公式訪問でした。

ありがとうございました。

第3回諮問委員会

日時 2000年11月18日(土)
11:00～12:00
場所 ウェスティンナゴヤキャッスル
2Fル・パレ

出席者 奥谷PDG 福田PDG 田中PDG 加納PDG
神戸PDG 蜂谷PDG 石川PDG 松本PDG
内藤PDG 野村PDG 福田DG 太田DGE
(オブザーバー 伊藤地区幹事、倉知地区副幹事、藤井次
期地区幹事)

欠席者 森PDG 高沢PDG 盛田PDG 宮地PDG
福田ガバナー挨拶

地区大会の開催にあたり、ご支援ご協力の程よろしくお
願ひします。福田浩さんの勲4等ご叙勲をお祝いすると
ともに、久しぶりに神戸政治さんのお元気な様子を拜見で
きてとても嬉しく思っています。

協議事項

1. 地区大会各種委員会報告
大会決議委員会・信任状資格審査委員会・選挙管理委
員会・登録委員会・年次監査委員会・地区大会表彰
2. 次期地区大会開催地及びホストクラブの件
3. 2001～2002年度(太田年度)ガバナー補佐候補者
推薦について
4. RI理事ノミニ候補者推薦について
5. 三宅鳥災害義援金・鳥取西部地震災害義援金
失明救済のための義援金・(財)米山梅吉記念館運営協
力金について
6. その他

報告事項

以下の議題全部につき配付資料のとおり報告された。

1. 2000～2001年度 地区大会RI会長代理エイド委嘱
について
RI会長代理エイド 野村重彦PDG(刈谷RC)
2. 地区大会の件
登録者数・本大会・会長代理ご夫妻歓迎晩餐会・ファ
ミリープログラム・ゴルフ等
3. 研究グループ交換(GSE)受入・派遣団員について
4. 2000～2001年度ロータリー研究会開催について
5. 東海豪雨義援金分配について
6. 第2760地区 地区事務所運営委員会について
7. 地区主要行事日程の件(11月末～1月)



第3回 地区ライラ委員会開催報告

日時 平成12年10月23日(月)
場所 ホテル豊田キャッスル PM1:30～PM3:00

地区ライラ委員長 加藤 鈴幸

出席者 倉知地区副幹事 加藤地区ライラ委員長 横山地
区ライラ副委員長 中山・中村・沢田・松井・浜島各地区
ライラ委員 中根豊田西RCライラセミナー実行委員長
長坂豊田西RC会長 池田豊田西RC幹事 その他豊田
西RCライラセミナー実行委員7名

今回は、地区ライラ委員会と豊田西RCライラセミナー
実行委員会との合同で委員会が開催された。最初に加藤地
区ライラ委員長の司会で倉知地区副幹事、中根豊田西RC
ライラ実行委員長、長坂豊田西RC会長の各あいさつから
始まり、その後出席者全員の自己紹介が行われた。お互い
にうちとけ、なごやかに会議が進められた。

報告事項として、ライラセミナーの進行状況につ
いて、豊田西RCライラセミナー実行委員から夫々
の分担された業務についての説明が行われた。

その後、加藤地区ライラ委員長よりライラセミナ
ーのアンケート集計状況についての説明があり、後
日その結果が報告される。



又ライラセミナー修了者(ライラリアン)の友の会発足
の件についての報告があった。地区内のライラセミナー担
当RCより受講生1～2名推薦をしてもらい、その人達を
キーマンとして友の会を発足させ、今後のライラセミ
ナーのアドバイザーとして協力をお願いする。

次に協議事項に移り、ライラセミナー運営上の問題につ
いて話しあう。

- ①ライラセミナー運営予算について協議が集中した。
ライラセミナーの経費の合理化をはかり赤字にならない
ように運営すること。
- ②地区内の各RCより受講生2名以上ロータリアン1～2
名の参加をしてもらう。受講
講に対して地区ライラ委員
も協力する。

③ライラセミナー受講者の感
想文の中から優秀文を表彰
する。選考は地区ライラ委
員会で行なう。

第2760地区 ローターアクト

第11回 アクターズミーティング開催について (旧名称 部門別協議会)

11月5日(日) サン笠寺にてRID 2760 ローターアクト(地区代表:佐々木義宣)第11回アクターズミーティング(ホスト:名古屋熱田ローターアクトクラブ 会長:丸山和紀 実行委員長:佐々木剛治)を開催しました。今年度から地区運営規則が変更され「部門別協議会」から現在へと名称変更されて初めての開催となりました。今回の大会テーマは『～よく学び、よく遊べ!!～』とし「ロータリー、ローターアクト」「環境」「奉仕」— ローターアクトとして重要なテーマを楽しく勉強することを目的に当日参加者全員を3人1組にチーム分けをし全体会すべてを3人単位で行いました。午前の部では「環境」についての50問のペーパー問題を出题し環境破壊や環境問題について熱心にご回答頂き、午後の部第1ではテーマに基づいた12問の問題を「RC」問題では4つのテストについて、「環境」問題では食べ残した食物の処理費用について等を体を張って回答して頂きました。午後の部第2では午前、午後の点数の合計上位5チームに本日のテーマに

ついての3分間スピーチを頂き最終順位を決定しました。今回のアクターズミーティングを皮切りにアクターとしての基礎知識はもろんのこと環境問題等身近で深刻な問題についてより多くの問題意識を持っていただけるようになれば幸いです。なお、今回皆さんと行った問題及び解答は報告書に記載させて頂きます。御参加いただけなかったロータリアンの皆様方もご興味がありましたらお声をおかけ下さい。部数に余裕があるかぎりご郵送させていただきます。



第2760地区 インターアクト

第4回 次期役員研修会

地区インターアクト委員長 萩本 鉄夫

平成12年11月4日(土)午後2時30分より午後5時30分まで、名古屋YMCAにおいて福田ガバナー、鶴田新世代委員長をお迎えして第4回の次期役員研修会を開催致しました。

この研修会は、インターアクトクラブの2001～2002年度の会長、副会長、幹事、並びに顧問の先生方にご出席を頂きまして、次年度のインターアクトクラブ活動を活発に円滑に運営する為の勉強会であります。

参加登録—顧問19名 インターアクトクラブ会員40名
ロータリアン9名 総員68名

開会式

村瀬地区委員の司会により研修会が進められました。インターアクトの歌を全員で歌った後、萩本鉄夫地区インターアクト委員長、岩瀬康彦地区副委員長からの挨拶があり、森久地区委員より参加者の紹介がありました。

講話

福田ガバナーよりロータリークラブの理念、活動について詳しいお話がございました。ロータリークラブの綱領、奉仕の理想、クラブ奉仕、職業奉仕、社会奉仕それに国際奉仕について生徒にも理解できるように、お話を聞かせて頂きました。

また、インターアクトクラブの役員として必要なリーダーシップについてもご指導を頂きました。

鶴田地区新世代委員長よりは、インターアクトクラブ、ローターアクトクラブ、ライラ委員会を統括するお立場より、ロータリークラブの新世代に対する活動の様子を詳しくお話になられました。

ディスカッション第1部 テーマ「インターアクトクラブの活動と運営」
参加したインターアクトクラブ会員40名が5ブロックに分かれて、テーマについて活発に討論発言をし、コーディネーターの名古屋インターアクトクラブ顧問の鈴木一弘教諭が纏めの説明を致しました。

各グループの発表

- ①部員不足、誰が部員が分からない、消極的部員が多い。
- ②自分達で主催できるイベントや活動がなかなかない。
- ③例会、手話講座以外に何をすればいいかわからない。
- ④活動が受け身的。

- ⑤新しい活動方法がわからない。
 - ⑥インターアクトクラブの存在、意味を知らない人が多い。
 - ⑦顧問を頼りにせず、自分達で積極的に動く。
 - ⑧他校のクラブと情報交換を行い新しい活動を知る。
- OB、OGから インターアクトクラブは顧問のものではなく生徒のものだとの励ましや、私たちの時には、このような話し合いの機会(研修会)が無かったので、この集まりを大切に下さいとのアドバイスがあった。

ディスカッション第2部 テーマ「インターアクトクラブ地区協と海外研修」
参加された顧問19名の先生には別室にてテーマについて協議して頂きました。

*2001～2002年度インターアクトクラブ地区協について
ホストクラブとなる千種高校インターアクトクラブ顧問の山森先生と太田先生から次のような説明がありました。
ただ今のところ次のように予定しています。

①開催日は2001年7月20日(祭日)②会場は「藤ヶ丘サンプラザ」③千種高校の特色をだして国際交流に力点を置いた運営をしたい④6つの分科会に分けて留学生などと交えてやりたい

*海外研修派遣については特に意見はありませんでした。
*2000～2001年度の地区協の分科会で、間仕切りが無かったことについては賛成60%反対40%で賛否両論でした。

*協議会の食事はバイキングがいいという意見もあった。

*インターアクトクラブ会員が卒業したあとも「自分自身で段取りをして、やって行けるような人になって欲しい」との発言あり、卒業生と長く関わっていると、その傾向を感じる人が多いとの意見もありました。

最後に岩瀬副委員長より「お礼の挨拶」があり、河田委員の閉会挨拶で研修会を終了致しました。



おめでとうございます

豊田RC創立40周年

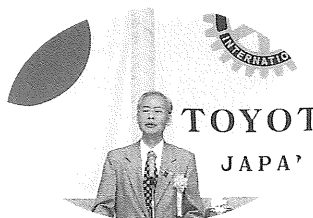
日時：平成12年10月28日(土)

場所：ホテル豊田キャッスル

豊田ロータリークラブの40周年記念式典が、創立記念日に当る10月28日にホテル豊田キャッスルに於いて、豊田市長様をはじめ福田ガバナー様など多くのご来賓のご臨席のもと開催されました。

記念事業としては、次世代を担う青少年の健全育成資金としての200万円の寄付と、40周年を記念してのロータリー財団、並びに米山奨学会への各40万円の寄付と、英国エトウォール&ヒルトンロータリークラブの友好クラブ交流や、バナー新調を期に世界各地50ロータリークラブとの交換事業が主たるものであった。

式典の中でスポンサークラブであ



る岡崎ロータリークラブの白井会長から、設立当時の記録から詳しいスピーチがあり、40周年を迎えてチャーターメンバーが一人となった豊田クラブのメンバーは興味深く耳を傾けていた。

懇親会は、豊田ロータリー方式の四つのテストの一節、「あなたは友情の輪を拡めていますか」の場と位置づけ、世界との交流もさることながら、西三河中分区の会長幹事様らと共に友好を温め合い、新世紀に向けて更なる団結と、奉仕の理想を追求し、進んで行動することを誓い合った。

おめでとうございます

一宮中央RC創立10周年

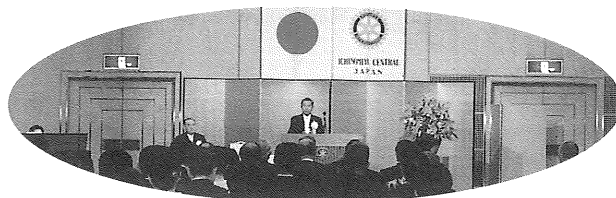
日時：平成12年10月29日(日)

場所：名鉄犬山ホテル

10周年記念例会を10月29日(日)に名鉄犬山ホテルの彩雲の間において、谷一宮市長、山口木曾川町長、森田一宮商工会議所副会頭、福田R12760地区ガバナー、同伊藤地区幹事を始め西尾張の各RCの会長、幹事、並びに、多数のご来賓をお迎えして、会員及び会員夫人を含め、125名の参加で開催いたしました。更に別室の金扇の間に、友愛の広場を設営して、お客様にゆったりとした、ご接待をしました。

午後4時30分より記念式典を開催いたし、実行委員長、会長の挨拶に続き、来賓祝辞を賜り、スポンサークラブへの感謝状の贈呈、10周年記念事業の発表及び目録の贈呈を粛々と進行して、記念式典を終了しました。

午後6時より会場を変えて、ご来賓、お客様、会員を交えて、楽しく、明るく、和やかに、祝宴を催し、10周年を無事に経過したことを喜び、21世紀の新しいロータリー活動を活発に推し進め、来たる15周年に向かって、クラブ活動の向上に努力することを、会員各位それぞれ心に誓って10周年記念例会を盛大裡に閉会いたしました。



☆ 記念事業 ☆

1. 一宮市へ寄贈(記念時計塔)
2. 木曾川町へ寄贈(川合玉堂 巧芸絵画1点)
3. ロータリー財団へ50万円寄付
4. 米山記念奨学会へ50万円寄付
5. ロータリー財団同額補助金へ50万円寄付
チャンパークチェンマイRC助成事業
6. 全国一の宮会へ50万円寄付
7. 地区ボランティア団体への助成金
イ、AGUPAA-V-フィリピン(歯科無料診察と口腔衛生指導)へ30万円寄付
ロ、日本ボーイスカウト愛知連盟一宮地区へ30万円寄付
ハ、一宮交通モニター会へ10万円寄付
ニ、国際交流団体カンパニラへ10万円寄付
ホ、島文案保存会へ10万円寄付

少年健全育成シンポジウム中部大会

～21世紀を担う少年のために～

名古屋名南ロータリークラブ
創立10周年記念事業部会 川辺清次

平成12年11月14日(火)、“少年健全育成シンポジウム中部大会～21世紀を担う少年のために～”を愛知県芸術劇場大ホールにて開催しました。

当日は県下の警察ボランティアの少年補導委員、指導委員の方々1600人余の参加を得て、名古屋名南ロータリークラブを始め少年育成6団体の共催で、講演、パネルディスカッションを行い、日頃の感謝と今後の励みになればと思い開催しました。

さて、我がクラブは、平成13年2月19日 創立10周年を迎えます。「青少年の健全育成」をテーマとした奉仕活動に創立以来大きな力を注いできました。特に愛知県警少年課とは、たえず接触をはかり、有形無形の奉仕と支援を続け、記念事業はこの歴史から、2年程前から準備を進め、1年前より助走期間として、各種少年育成団体と共同で啓蒙活動、環境、精神基盤の整備の為に支援を行って来ました。例えば、統一スローガンの策定と啓蒙ステッカー及びポスターの作成、有害環境クリーン作戦、夏休み特別補導活動への支援、規範意識向上用小冊子作製等々、行ってきました。その集大成として今回の大会となった次第です。

当日は、中部6県下の8功労団体に感謝状贈呈、NHK中學生日記のディレクター大久保晋作氏の講演「今、子



どもたちは……」、大治太鼓保存会による演奏、科学警察研究所の内山絢子さん、家裁調査官の高橋昭夫氏、家庭児童相談員の井上辰廣氏等によるパネルディスカッションを行い、少年非行の背景にある

様々な要因を踏まえつつ、来る21世紀を担う少年の健全な成長を願い今後の非行防止活動を意義あるものにするため開催し、夕方散会した。当日、翌日と東海テレビ、中日新聞にも報道され、一層、健全育成の輪が広がる事を願う次第である。



**少年健全育成
シンポジウム中部大会**
21世紀を担う少年のために…

平成12年11月14日(火)
愛知芸術文化センター
愛知県芸術劇場大ホール

主催
名古屋名南ロータリークラブ
社団法人全国少年補導協会
財団法人社会安全研究所
中部少年補導協議会
愛知県少年補導委員会連合会
愛知県少年補導委員連絡協議会

後援
中部地区警察庁 愛知県警察本部
岐阜県警察本部 三重県警察本部
山梨県警察本部 静岡県警察本部
福井県警察本部
愛知県警察本部
名古屋教育委員会
名古屋府教育委員会
愛知県青少年育成協議会

プログラム

音楽隊演奏／愛知県警察音楽隊

開会のことば

来賓あいさつ

主催者あいさつ／大会実行委員長 松岡 昭
(名南RC創立10周年記念実行委員長)

少年健全育成功労団体感謝状贈呈

基調講演 演題「今、子どもたちは…」
NHK中學生日記ディレクター 大久保 晋作

太鼓演奏／大治太鼓保存会

休憩

パネルディスカッション

コーディネーター／NHK中學生日記ディレクター 大久保 晋作

パネリスト

科学警察研究所防犯少年部付主任研究官	内山 絢子
名古屋家庭裁判所主任家庭裁判所調査官	高橋 昭夫
江南市少年センター・家庭児童相談室相談員	井上 辰廣
愛知県警察本部生活安全部少年課長	坪田 知広
閉会のことば 中部少年補導員連絡協議会長	勝野 義久

2001～2002年度 ガバナー補佐ご紹介

伊奈 正彦

昭和8年9月20日生

南尾張
分区担当



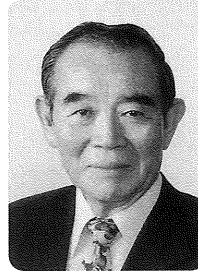
常滑RC
日本モザイクタイル(株) 取締役会長
1969.7 常滑RC入会
1974～75 幹事
1991～92 会長

米山功労者
ポール・ハリスフェロー

古川 弘一

昭和5年5月26日生

西尾張
分区担当



津島RC
(株)東海イエス 社長
1970.7 津島RC入会
1975～76 幹事
1987～88 会長
1992～93 40周年実行委員長
2000～01 会員選考委員長

山田 照満

大正15年2月1日生

東尾張
分区担当



岩倉RC
(株)日章 代表取締役会長
1966.12 江南RC入会
1979.4 岩倉RC創立に伴い移籍
1979～80 幹事
1981～82 会長

ポール・ハリスフェロー
マルチプルフェロー
米山功労者

佐々木 常雄

大正15年11月5日生

西名古屋
分区担当



名古屋名南RC
(有)武平通 代表取締役
1979.7 名古屋和合RC入会
1991.2 名古屋名南RC入会
1992～94 国際奉仕委員長
1995～96 会長
1997～98 ロータリー情報委員長

米山功労者
ポール・ハリスフェロー
ベネファクター

水野 賀續

昭和9年10月5日生

東名古屋
分区担当



名古屋千種RC
水野建設(株) 代表取締役社長
1982 名古屋千種RC入会
1984～85 副幹事
1987～88 社会奉仕委員長
1992～93 副会長
1994～95 会長

鈴木 茂雄

昭和15年9月12日生

東三河
分区担当



豊橋南RC
マルシメ(株) 代表取締役社長
1971 豊橋南RC入会
1982～83 幹事
1988～89 会長
1993～95 ロータリー財団地区委員
1995～98 ロータリー財団副委員長

ポール・ハリスフェロー
ベネファクター
米山功労者

足立 汎和

昭和12年4月2日生

西三河中
分区担当



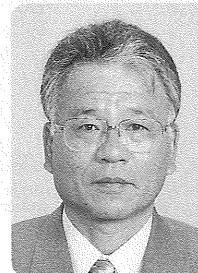
岡崎東RC
(株)岡崎表屋 取締役副社長
1977.7 岡崎東RC入会
1987～88 幹事
1997～98 会長
1999～2000 地区ポリオプラス委員
1999～2000 インターアクト地区協議会
実行委員長

ベネファクター マルチプル・フェロー
米山功労者

伊藤 信吾

昭和16年7月27日生

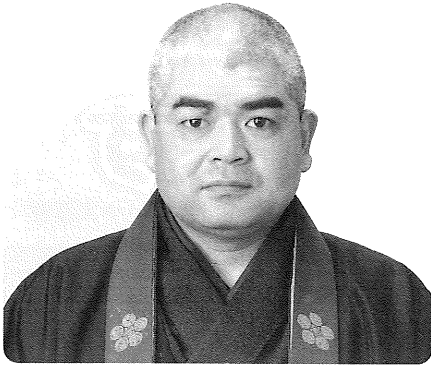
西三河
分区担当



西尾RC
伊藤会計事務所 所長
1973 西尾RC入会
1979～80 幹事
1992～93 会長

米山功労者
ポール・ハリス・フェロー
米山功労者(2回目)
マルチプル・ポール・ハリス・フェロー

ガバナーノニミー紹介



岡部快圓 KAIEN OKABE
所属クラブ 名古屋大須ロータリークラブ

職業分類 仏教
事業所 大須観音 宝生院 代表役員(住職)
〒460-0011 名古屋市中区大須2-21-47
☎ 052-231-6525
FAX052-231-9333
自宅 〒460-0011 名古屋市中区大須2-21-27
☎ 052-231-7807

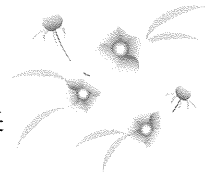
履 歴 書

岡部快圓(おかべ かいえん) 昭和24年8月24日生
住 所 名古屋市中区大須2丁目21番27号
出 生 愛知県海部郡甚目寺町大字甚目寺字東門前1
学 歴 大正大学仏教学部真言学科卒
経 歴 甚目寺観音住職を経て、昭和58年より大須観音貫主
真言宗・智山派責任役員
総本山智積院責任役員
名古屋刑務所教誨師
保護司
(社福)名古屋いのちの電話協会理事
(財)東海交通遺児を励ます会理事

ロータリー歴

1985年1月10日入会 キーメン チャーターメンバー
～1985 社会奉仕委員長・プログラム委員長
1985～1986 “ ”
1986～1987 会員増強委員長
1987～1988 ロータリー財団委員長
1988～1989 副幹事
1989～1990 幹事
1990～1991 クラブ奉仕委員長
1991～1992 IM実行副委員長
1993～1994 会長
1995～1996 ロータリー情報委員長
1996～1998 米山奨学会委員
1998～1999 職業奉仕委員

1992～1994 地区ライラ(小)委員
1994～1995 “ “ 副委員長
1995～1996 “ “ 委員長
“ “ 青少年活動委員
1996～1999 “ ライラ(小)委員
1999～2000 西名古屋分区ガバナー補佐
ポール・ハリス・フェロー 1993年11月



有名作家による新バナー紹介

…瀬戸ロータリークラブ…

東尾張分区 瀬戸ロータリークラブは、創立40周年を迎え、また2005年日本国際博覧会(愛知万博)を迎える喜びとして新バナーを作成。

瀬戸は、1300年の歴史をもつ「やきもの」の町として有名です。

瀬戸クラブには、陶芸界で活躍される、著名な作家や新進作家が多数在籍されてます。

今回は、五名の陶芸作家の力作ともいえる陶板を、バナ―布地に貼り付け、他には類を見ない瀬戸独自の、ユニークなバナーが出来上がりました。(写真参照)

瀬戸クラブへのビジター訪問は、バナーを持参して交換して下さい。

そして末永く保存して下さい。



加藤唐三郎作
日本工芸会正会員

森脇 文直作
日本工芸会正会員

加藤 令吉作
日展出品委嘱

亀井 勝作
日展評議員・審査員

加藤 鈞作
日展評議員・審査員

※豊田ロータリークラブも創立40周年を記念して、新バナーが出来ました。



ご入会おめでとうございます

分 区	ク ラ ブ	氏 名	生年月日	会 社	職 業 分 類
南 尾 張	東 海	小嶋真一郎	1958. 3. 13	小嶋病院	病院
	〃	坂野 公俊	1960. 7. 2	(株)大洋プラスチック	プラスチック成形
	〃	小出 常雄	1951. 3. 16	こいで内科医院	内科医
	〃	大林香端人	1952. 4. 16	大林(株)	遊技場経営
西 尾 張	あ ま	深沢 義孝	1951. 2. 24	(株)東海銀行(中村)	都市銀行
	西 春 日 井	浅田 嘉行	1936. 1. 1	(株)アサダ	漬物販売
	尾 張 中 央	沖野 満	1950. 1. 15	西春師勝土地	不動産業
東 尾 張	江 南	田中 義行	1946. 11. 5	(株)ソフト・ピア	クリーニング業
	〃	井野 昭	1947. 5. 5	江南法律事務所	弁護士
西名古屋	名 古 屋	小川 保	1944. 6. 18	中央三井信託銀行(名古屋)	信託会社
	〃	田中敬一郎	1941. 3. 1	大同特殊鋼(株)	鉄鋼製造
	名古屋みなと	自見 俊彦	1947. 3. 9	(株)日本機械製作所	発電所補修工事
	〃	戸谷 敬重	1961. 7. 31	(株)共立	建築
	名古屋東南	堀田 努	1956. 1. 23	ソニー生命保険(株)(名古屋)	生命保険
	名古屋中	加藤 政己	1947. 3. 30	(有)石政	墓石卸
	名古屋名南	中山 敬規	1958. 11. 11	中山敬規法律事務所	刑事弁護士
東名古屋	名古屋和合	菅沼 昭彦	1945. 11. 6	中部電力(株)(天白)	電気供給
	〃	奥村 幸司	1962. 6. 17	ディップ(株)	会員制スポーツクラブ
東 三 河	豊 川	長谷 喜宏	1952. 10. 31	(株)名古屋銀行(豊川)	商業銀行
	豊 橋 東	山口 登	1944. 12. 15	ヤマサちくわ(株)	練り食品製造販売
西三河中	岡 崎	池上 康	1957. 3. 9	日興証券(株)(岡崎)	証券取次
	〃	大津 卓也	1937. 1. 14	岡崎公証人役場	公証人役場
	〃	丸山 静江	1936. 10. 3	丸山こども歯科	小児歯科
	〃	宇津 和久	1953. 3. 9	中央三井信託銀行(岡崎)	信託銀行
西 三 河	豊 田 東	加藤 勝久	1951. 11. 14	(医)豊寿会斎藤病院	私立病院
	刈 谷	市橋 正行	1959. 8. 24	東海東京証券(株)(刈谷)	証券業
	〃	山本 正行	1943. 4. 21	岡崎信用金庫(刈谷)	信用金庫
	西 尾	門田 稔永	1941. 6. 30	西尾公証役場	公証人
	〃	成瀬 文和	1957. 10. 2	成瀬歯科医院	矯正歯科
	一 色	野々山秀美	1946. 5. 25	西尾信用金庫(一色)	地方金融
三河安城	長坂 誠	1957. 8. 3	長坂眼科	眼科医	
	〃	斎藤 博	1957. 7. 5	(株)ソフトウェアクス	制御ソフトウェア開発

文 庫 通 信 158号

1999~2000年度 会計報告

このたびは昨年度の会計報告をさせていただきます。
今後ともロータリー文庫をご活用くださるようお願い致します。

(貸借対照表)

資 産		負 債	
現 金	87,318	雇用保険料預り金	7,072
普 通 預 金	7,887,877	社会保険料預り金	11,433
定 期 預 金	15,000,000	(負債合計)	18,505
(現金預金計)	22,975,195	正味財産	
		次期繰越剰余金	22,956,690
(合 計)	22,975,195	(合 計)	22,975,195

(収支計算書)

資 産		負 債	
前年度繰越金	25,255,114	委員会費	2,571,620
クラブ協力金	36,621,600	業 務 費	6,970,958
コピー関係収受金	517,325	賃貸管理費	15,264,889
受取利息	33,766	人 件 費	15,559,232
雑 収 入	895,584	予 備 費	0
		次期繰越剰余金	22,956,690
(合 計)	63,323,389	(合 計)	63,323,389

ロータリー文庫

〒105-0011 東京都港区芝公園2-6-3 abc会館7階
TEL (03) 3433-6456 · FAX (03) 3459-7506
http://www.rotary-bunko.gr.jp
開館=午前10時~午後5時 休館=土・日・祝祭日

特別寄付報告

2000年10月分

財団法人ロータリー米山記念奨学会 理事長 末永 直行

クラブ名称	クラブ扱入金額	個人扱入金額	法人扱入金額	合計	件数
あ ま	100,000	0	0	100,000	1件
半 田 南	0	410,000	0	410,000	5件
一 宮 中 央	0	900,000	0	900,000	17件
稲 沢	186,000	0	0	186,000	1件
岩 倉	0	200,000	0	200,000	1件
刈 谷	99,000	0	0	99,000	1件
春 日 井	0	300,000	0	300,000	1件
小 牧	0	360,000	0	360,000	12件
名 古 屋	0	0	30,000	30,000	1件
名 古 屋 北	0	500,000	0	500,000	3件
名 古 屋 空 港	0	300,000	0	300,000	1件
名 古 屋 西	0	30,000	0	30,000	1件
名 古 屋 大 須	0	1,920,000	0	1,920,000	28件
名 古 屋 栄	50,000	30,000	0	80,000	2件
名 古 屋 和 合	0	300,000	0	300,000	1件
西 尾	0	270,000	0	270,000	4件
西尾 K I R A R A	0	180,000	100,000	280,000	8件
岡 崎	0	430,000	0	430,000	37件
岡 崎 東	22,419	780,000	0	802,419	38件
岡 崎 城 南	0	50,000	0	50,000	1件
岡 崎 南	0	70,000	0	70,000	3件
尾 張 旭	0	100,000	0	100,000	4件
瀬 戸 北	0	300,000	0	300,000	1件
豊 橋 北	0	520,000	0	520,000	21件
豊 橋 南	0	60,000	0	60,000	2件
津 島	100,000	150,000	0	250,000	6件
地区合計	557,419	8,160,000	130,000	8,847,419	201件

◆ 討 報 ◆ (謹んでお悔やみ申し上げます)

竹市 房生様
鈴木 亮三様

名古屋西ロータリークラブ
半田ロータリークラブ

平成12年11月9日
平成12年11月11日

■ 事務局移転のお知らせ

豊田西ロータリークラブ 新住所 (電話番号、FAX番号は変わりません)
〒471-0034 豊田市小坂本町1丁目17 TEL 0565(33)1717・FAX 0565(33)6331

訂正のお詫び

月信第6号(11/1号)に誤りがありました。14頁中根幹雄様のロータリー歴1999~2000会長(誤)→副会長(正) ここにお詫び訂正いたします。

地区内関係事務所の御案内

ガバナー事務所

〒483-8205
江南市古知野町小金112
江南商工会館内
TEL 0587(52)5200
FAX 0587(52)5252

地区事務所

〒450-0002
名古屋市中村区名駅3-12-5
竹生ビル別館(ちくぶビル)
TEL 052(541)2760
FAX 052(541)0500

地区大会実行委員会事務所

〒451-8551
名古屋市西区樋の口町3-19
ウェスティンナゴヤキャッスルホテル内
TEL 052(521)2187
FAX 052(521)2163

ガバナーエレクト事務所

〒444-0059
岡崎市康生通西3-16 康生ビル406
TEL 0564(65)5552
FAX 0564(65)5553
E-mail: ken.ota@lily.ocn.ne.jp

会員数および出席報告

第2760地区

平成12年10月分

分区	クラブ名	出席率	例会数	会員数			
				2000年7月1日	当月末	増減	女性会員
南尾張分区	半田	98.75	4	73	73	0	0
	常滑	98.79	4	72	72	0	0
	東海	97.61	4	48	53	5	1
	東知多	93.56	4	65	65	0	0
	半田南	100	5	65	67	2	0
	知多	96.95	4	41	42	1	0
	6RC	97.61	25	364	372	8	1
西尾張分区	一宮	99.38	4	85	83	-2	0
	津島	94.22	4	77	80	3	0
	尾西	93.75	4	59	60	1	0
	一宮北	96.29	4	72	74	2	1
	稲沢	100	4	62	62	0	0
	あま	99.45	4	94	97	3	0
	西春日井	96.25	5	60	61	1	2
	尾張中央	100	4	54	55	1	0
	一宮中央	95.71	4	70	70	0	5
9RC	97.23	37	633	642	9	8	
東尾張分区	瀬戸	100	4	84	86	2	0
	犬山	100	5	83	85	2	0
	江南	100	4	73	77	4	0
	小牧	95.76	4	74	74	0	0
	春日井	99.71	4	82	85	3	3
	尾張旭	98.33	4	59	59	0	0
	名古屋空港	91.67	4	58	60	2	0
	瀬戸北	99.69	5	71	73	2	0
	岩倉	95.55	5	36	36	0	0
	豊山-城北	98.95	5	44	44	0	2
	10RC	97.97	44	664	679	15	5
西名古屋分区	名古屋	95.42	5	215	223	8	0
	名古屋西	97.11	4	140	143	3	0
	名古屋南	99.19	4	120	123	3	0
	名古屋みなと	100	4	118	119	1	0
	名古屋東南	98.25	4	79	80	1	4
	名古屋中	99.81	4	153	157	4	0
	名古屋瑞穂	70.10	4	97	97	0	0
	名古屋大須	97.19	4	92	86	-6	0
	名古屋栄	99.41	4	85	85	0	0
	名古屋名駅	96.77	4	111	118	7	1
	名古屋名南	99.05	5	90	91	1	17
	名古屋西南	100	4	60	61	1	8
	12RC	96.03	50	1,360	1,383	23	30

分区	クラブ名	出席率	例会数	会員数			
				2000年7月1日	当月末	増減	女性会員
東名古屋分区	名古屋北	97.35	4	111	112	1	0
	名古屋東	97.76	4	105	105	0	0
	名古屋守山	96.56	4	79	80	1	5
	名古屋和合	100	4	108	113	5	0
	名古屋名東	100	5	82	84	2	8
	名古屋名北	100	4	67	65	-2	5
	名古屋千種	99.69	5	70	71	1	4
	名古屋昭和	100	4	74	75	1	0
	名古屋錦	97.92	5	57	57	0	13
	名古屋東山	97.27	4	61	64	3	0
	10RC	98.66	43	814	826	12	35
東三河分区	豊橋	97.97	4	130	131	1	3
	蒲郡	95.46	4	74	74	0	0
	豊橋北	98.79	5	110	110	0	2
	豊川	98.77	4	77	78	1	0
	田原	95.61	4	70	72	2	1
	豊橋南	97.92	4	66	69	3	0
	新城	88.24	4	69	69	0	0
	渥美	89.91	4	61	57	-4	0
	奥三河	92.74	4	37	37	0	2
	豊川宝飯	98.62	5	64	64	0	0
	豊橋ゴールデン	99.00	4	76	76	0	0
	田原パシフィック	98.82	5	72	71	-1	0
	豊橋東	100	4	50	50	0	0
	13RC	96.30	55	956	958	2	8
西三河中分区	岡崎	99.75	4	107	111	4	0
	豊田	98.26	4	84	90	6	0
	岡崎南	97.91	4	108	107	-1	2
	豊田西	99.75	4	102	103	1	0
	岡崎東	98.48	4	97	100	3	0
	豊田東	99.04	4	95	96	1	0
	岡崎城南	100	5	74	75	1	0
	豊田三好	94.83	4	30	31	1	2
豊田中	100	4	53	53	0	4	
9RC	98.67	37	750	766	16	8	
西三河分区	刈谷	100	4	99	101	2	0
	安城	94.21	4	73	71	-2	0
	西尾	98.75	5	78	79	1	1
	碧南	97.43	4	78	84	6	0
	一色	97.55	4	50	51	1	0
	高浜	99.59	5	50	51	1	3
	知立	98.36	4	60	62	2	0
	西尾KIRARA	99.25	4	67	67	0	0
	三河安城	96.00	4	42	43	1	1
	9RC	97.90	38	597	609	12	5

地域内クラブ数 78RC	2000.7.1会員数	6,138名	増加会員数(累計)	158名
	当月末会員数	6,235名(内女性100名)	減少会員数(累計)	61名
	当月平均出席率	97.55%	差引純増会員数(累計)	97名

表紙に寄せて

福田ガバナーが折にふれ、読んだり、見たり、聞いたりの中で、平易な内に含蓄のある言葉を編集スタッフで選んだものです。

●書家・画家プロフィール
書：富永奇洞

富永正明・号奇洞／篆刻・書道家
奇洞会会主・東海書道芸術院副会長
江南市教育委員長／文部大臣・県教育表彰(社会教育功労)
1998～1999年度江南RC会長

画：岩田明生

岩田明・号明生／洋画家
江南市文化協会理事
昭和54年以後白田会連続出品
白田賞／文部大臣賞／
現在白田会会員